

2021年5月12日

各位

会社名 株式会社 デンタス  
代表者名 代表取締役社長 河野 恭佑  
コード番号 ( 6174 TOKYO PRO Market )  
問合せ先 取締役管理部長 大崎 隆  
電話番号 088-657-3115

## 営業外費用及び特別損失の計上、並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期連結会計年度において、以下のとおり営業外費用及び特別損失を計上すること、並びに当社における最近の業績の動向等を踏まえ、2020年5月15日付「2020年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において開示した2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 営業外費用（棚卸資産廃棄損）の計上

当社が販売目的で保有する商品、及び歯科技工物の製作用または開発用に保有する貯蔵品等、今後販売または使用見込みの無い棚卸資産について廃棄処理をしたことにより、棚卸資産廃棄損2,452千円を営業外費用に計上する予定です。

この結果、2021年3月期中間連結会計期間において計上した296千円と合わせて、計2,748千円を2021年3月期連結会計年度において棚卸資産廃棄損として営業外費用に計上する見込みです。

#### 2. 特別損失（減損損失）の計上

当社が保有する固定資産である、機械装置及び運搬具並びに工具、器具及び備品について、当該資産の将来の回収可能性を検討した結果、将来の具体的な用途が見込まれない遊休資産として「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行うこととし、減損損失7,069千円を特別損失に計上する予定です。

この結果、2020年11月13日付「営業外収益及び特別損失の計上に関するお知らせ」において公表した特別損失8,394千円と合わせて、計15,463千円を2021年3月期連結会計年度において減損損失として特別損失に計上する見込みです。

#### 3. 連結業績予想の修正について

##### (1) 当期の連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

|                          | 売上高        | 営業利益      | 経常利益     | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|--------------------------|------------|-----------|----------|-----------------|------------|
| 前回発表予想（A）                | 百万円<br>387 | 百万円<br>△5 | 百万円<br>2 | 百万円<br>0        | 円銭<br>1.28 |
| 今回修正予想（B）                | 361        | △53       | △0       | △16             | △44.06     |
| 増減額（B-A）                 | △26        | △48       | △2       | △16             |            |
| 増減率（％）                   | △6.7       | —         | —        | —               |            |
| （参考）前期連結実績<br>（2020年3月期） | 427        | △53       | △51      | △87             | △239.31    |

(2)業績予想修正の理由

当社の主力事業である歯科技工事業については、全国に広がる新型コロナウイルス感染症の影響を受け、歯科クリニックの患者数減少に伴う受注の減少が続いております。そこで当社は、これら売上の減少を回復すべくその他歯科技工関連及び歯科関連ビジネスの開拓を行ってまいりました。その結果、売上においては当初予想から6.7%減まで回復したものの、歯科技工物製作の受注減に伴う利益率低下を補うまでには至らず、営業利益については当初予想から48百万円の減少となり営業損失53百万円となる見込みです。

また、経常利益については、コロナウイルス関連の各種助成金や本年3月29日付「営業外収益の計上に関するお知らせ」にて公表した貸倒引当金戻入額の計上が寄与したものの当初予想から2百万円の減少となり経常損失0百万円、親会社株主に帰属する当期純利益については上記減損損失の計上により当初予想から16百万円の減少となり、親会社株主に帰属する当期純損失16百万円となる見込みです。

(注) 上記の予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により見通しと異なる結果となる可能性があります。

以上